

### 事業引継ぎ概要

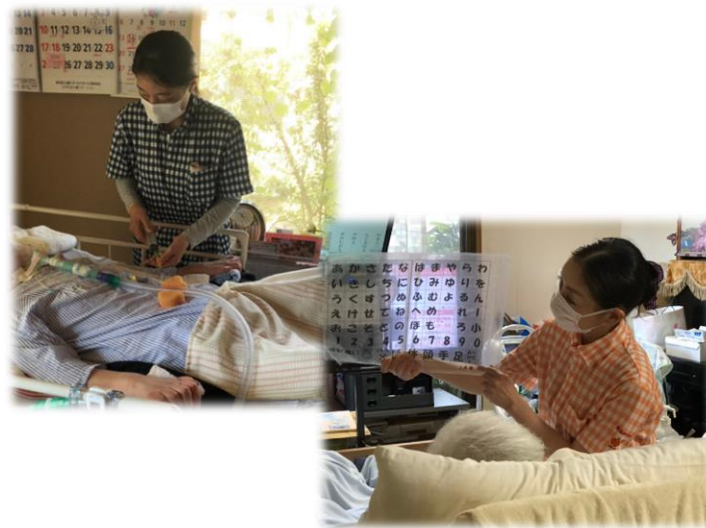
引継ぎ対象：訪問介護事業  
譲渡者：孝和ALSケア株式会社  
譲受者：縄田直子（従業員：陽なたスマイルケア株式会社を設立）  
譲渡方法：事業譲渡  
引継ぎ期間：令和4年8月～令和5年7月（初回面談～）  
支援方法：三次対応

### 事業引継ぎまでの経緯

- ・譲渡側である孝和ALSケア株式会社は、在宅で暮らす吸引、経管栄養等の医療的ケアを必要とする難病ALS（筋萎縮性側索硬化症）の方や難病障害者（児）に特化した訪問介護事業者である。
- ・長時間の介護を必要とする医療的ケアを行っている事業者は少なく、代表の大山孝二氏はALS患者の遺族として【長時間の医療的ケア】を行う訪問介護事業所「みかん」を起業した。
- ・大山氏には賛同し事業を継いでくれる肉親もおらず、M&Aも今までの事業方針と合わない可能性があり断念。当社の「想い」を理解して働いてくれる方がいるからこそ良いケアができると考えていたことから、事業を一番理解している従業員の縄田直子氏に承継を打診。縄田氏は経営が未経験で、具体的な承継方法も解らなかつたため、船橋商工会議所からの紹介を受け当センターに相談するに至った。
- ・当センターでは、改めて代表者・相談者同席で面談を実施。センター相談員立会いのもとで、譲渡対価よりも、自分の「想い」を引継いでくれる方に承継して欲しいとの大山氏の意向を確認した。
- ・その結果、株の買取資金等の負担軽減のため、大山氏の意向に沿う形で後継者の縄田氏が別会社を設立、事業所もそのまま屋号も「みかん」のままとし、事業譲渡を実施、代表者の希望通り「想い」の承継が実現した。

### 事業承継・引継ぎ支援センターでの対応内容

- ・譲渡希望者として登録し、第三者承継の進め方等のアドバイス。
- ・譲渡契約書の雛形提供、専門家活用等の助言。



左側から譲渡側の代表大山孝二氏、譲受側の縄田直子氏